

1-③ 活躍！コーレーシャー！！

■対象：高齢者を含む地域住民 ■人数：20人 ■時間：60分程度 ■手法：ラベルワーク

学習のねらい 魅力ある地域に向かい、高齢者の具体的な活躍の場を考えることで、高齢者の活動意欲を高めることができる。

時間	学習の流れ	留意点	準備物
	<p>【はじめに】</p> <p>今日は前回でてきた“高齢者の活躍の場”について取り上げて、みんなでアイデアを出し合っていきます。 それではその前に心と体をリラックスさせましょう。</p>		
10分	<p>【アイスブレイク】</p> <p>① 4マス自己紹介</p> <p>[質問例]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 思い出の場所 2 趣味(得意なこと) 3 子どもの頃、地域の人にしてもらって嬉しかったこと 4 最近、気になること 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者と地域住民が混ざり合うグループで行う。 ・中心のワークにつながる話題で自己紹介をしてもらう。 	A4用紙 (人数分) マーカー (人数分)
40分	<p>《はじめにルールとマナーを確認しましょう》</p> <p>【中心のワーク】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 高齢者と地域住民に分かれ、それぞれで4人グループをつくる [2分] ② 6つのジャンルに関して、自分の考えを付箋に書く [10分] <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者に関わってほしいこと (地域住民グループ) ・自分たちができること (高齢者グループ) ③ 書いた付箋を模造紙にはりながら紹介合う [18分] ④ グループ発表を聞く [10分] 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者と地域住民の2つのグループにわかれて作業する。 ・1つの付箋には1つのことだけを、思いつくままにできるだけたくさん書き出すことを伝える。 ・模造紙に6つのジャンルを書いたものを用意しておく。(ホワイトボードにも書いておくとよい)  <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者グループと地域住民グループの付箋の色をかえてもよい。 ・理由を添えて順番に発表し合う。 ・似た意見の付箋は近くにはる。 	ホワイトボード 付箋 マーカー 模造紙 (6つのジャンルを書いたもの)
10分	<p>【ふり返りと分かち合い】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 今日の会合をふり返って、実現に向かって何ができそうか、キーワードを書く ② 代表者の発表を聞いて、思いを分かち合う 	<ul style="list-style-type: none"> ・できることと関わってほしいことが共通していたジャンルやギャップがあったジャンルについてを中心にふり返るようにする。 	A4用紙 (人数分)
	<p>【おわりに】</p> <p>いかがでしたか。今日は、高齢者のみなさんの活躍の場についてともに考えました。次回は、今日出たアイデアをさらに深く掘り下げたいと思います。次回もお待ちしております。</p>		